



答 申 書

令和7年2月19日

天草市上下水道事業
天草市長 馬場 昭治 様

天草市上下水道事業運営審議会
会長 浦上 拓也

水道料金並びに下水道使用料の適正化について(答申)

令和6年1月24日付け天経水第210号で諮問のあった「水道料金並びに下水道使用料の適正化」について、当審議会では計6回の会議を開催し、本市水道事業並びに下水道事業を取り巻く厳しい現状や今後の施設更新計画、財政収支の見通しを踏まえた水道料金、下水道使用料の改定率及び算定期間などについて、審議会委員、事務局との慎重な議論を行い一定の成果が整ったので別紙のとおり答申する。

はじめに

本市水道事業は、平成18年3月の2市8町の合併に伴い、本渡市水道事業、牛深市上水道事業、御所浦町水道事業、五和町上水道事業が統合した天草市水道事業として誕生し、その後、旧市町で運営していた簡易水道事業12事業を平成29年4月上水道事業へと統合した。

また、下水道事業においては、市町合併に伴い、旧市町から4つの特別会計（公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、漁業集落排水事業、農業集落排水事業）を引継ぎ運営を開始し、平成28年4月からは4つの特別会計の事業統合を行い、下水道事業として経営を開始した。

また、水道料金、下水道使用料については、これまで不均衡であった市内の料金を平成27年10月に揃って統一し、令和5年度まで黒字で推移してきた。しかしながら、上下水道の多くの施設では老朽化が進み法定耐用年数を経過しているものが多く、その施設の更新や耐震化には多額の費用が必要であることに加え、近年は人口減少や節水意識の向上、節水機器の普及等によって水道料金、下水道使用料収入は減少傾向となるため、今後の経営は益々厳しくなることが予測される。

このような背景を受け、中長期的に安定的な事業運営を行うために、本審議会は天草市上下水道事業天草市長より水道料金並びに下水道使用料の適正化に関する諮問を受け、これまで6回にわたり慎重な審議を重ねてきた。

本審議会で出された意見を十分考慮したうえで事業を推進することを要望し、その結果を次のとおり答申する。

答 申

1 水道料金、下水道使用料改定の必要性について

今後は施設等の老朽化や耐震化に伴う更新が必要になるとともに人口減少に伴い料金収入が減少することが見込まれ、将来の財政収支の見通しを踏まえると経営状況の悪化は避けられない。現在の水道料金、下水道使用料は平成27年10月の料金改定から9年以上経過しており、両事業を持続可能とするためにも水道料金、下水道使用料の改定はやむを得ないとする。

2 料金等の改定時期及び算定期間について

1) 水道料金について

現行の水道料金で運営を継続すると、収益的収支が令和6年度に赤字になることが予測されており、料金改定時期を令和7年度中に実施することが望ましい。また、料金算定期間は令和7年度から令和11年度の5か年とし、改めて令和11年度に財政運営面での検証を行うことが求められる。

2) 下水道使用料について

現行の下水道使用料で運営を継続すると、収益的収支が令和7年度に赤字になることが予測されており、使用料改定時期を令和7年度中に実施することが望ましい。また、使用料算定期間は令和7年度から令和11年度の5か年とし、改めて令和11年度に財政運営面での検証を行うことが求められる。

3 改定率について

1) 水道料金について

料金算定期間の令和7年度から令和11年度まで5か年の収益的収支の黒字化及び事業運営に必要な資金の確保により安心・安全な水の供給を実現するため、水道料金を平均26.11%引き上げる必要があると考える。

2) 下水道使用料について

料金算定期間の令和7年度から令和11年度まで5か年の収益的収支の黒字化及び事業運営に必要な資金の確保により安定かつ持続的な経営を実現するため、下水道使用料を平均30.00%引き上げる必要があると考える。

4 付帯意見

- ・水道料金、下水道使用料改定の必要性について、使用者である住民や事業者理解が得られるよう情報が届きにくい世代へ広報紙やSNSなどを活用し十分な周知、丁寧な説明を行うこと。
- ・改定時期を同時にした場合、使用者の負担が著しく大きくなるため、どちらかを次年度以降にするなど検討すること。
- ・料金体系についても今後、不公平感が無くなるよう検討すること。
- ・両事業は今後も経費の削減や収益の確保等について検討し、安定的な経営を維持しつつ、将来にわたり安心して安全な水を安定的に提供すること及び公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図り、豊かな自然環境の持続に努めること。

天草市上下水道事業運営審議会開催実績

諮問及び第1回 日時：令和6年1月24日(水)15時00分～ 場所：本渡浄化センター2階会議室 内容：市長より上下水道事業運営審議会会長へ諮問 審議内容：天草市における上下水道事業の現状について
第2回 日時：令和6年3月27日(水)15時00分～ 場所：本渡浄化センター2階会議室 審議内容：上下水道事業にかかる費用の予測について
第3回 日時：令和6年5月28日(火)15時00分～ 場所：本渡浄化センター3階会議室 審議内容：計画と実績からみる事業財源の見込みについて
第4回 日時：令和6年7月23日(火)15時00分～ 場所：本渡浄化センター3階会議室 審議内容：水道料金の現状と将来推計について
第5回 日時：令和6年10月1日(火)15時00分～ 場所：本渡浄化センター3階会議室 審議内容：目標とする上下水道料金について
第6回 日時：令和6年12月16日(月)14時00分～ 場所：本渡浄化センター3階会議室 審議内容：答申(案)について
答 申 日時：令和7年2月19日(水)14時30分 場所：天草市役所 市長室 内容：上下水道事業運営審議会会長から市長へ答申

天草市上下水道事業運営審議会委員名簿

	氏 名	役 職 等
1	浦上 拓也(会長)	近畿大学経営学部 教授
2	川越 保徳(副会長)	熊本大学工学部 教授
3	野崎 多喜子	天草市商工会 女性部長
4	野上 俊樹	本渡商工会議所 副会頭
5	中村 富人	牛深商工会議所 副会頭
6	稲津 千明	倉岳まちづくり協議会 会長
7	佐藤 千恵子	天草市地域婦人会連絡協議会 理事
8	原田 良	天草本渡青年会議所 理事長
9	澤田 福美	NPO法人子育てネットワークわ・わ・わ 理事長
10	植田 伸広	天草市総合政策部長